きらきら書道の紹介

桑鳩(そうきゅう)生誕の地 三木からの風(※) ―いのち輝くアートの世界―

きらきら書道は、2000 年に開始。活動は、幼児から高齢者まで障害の有無に関わらず誰もが自由で楽しい創作活動をしています。

創作過程は尊くかけがえのないもので、ひとりひとりのアートの世界は自由で楽しさに満ちています。出来た作品は人をつなぎ、障害者の社会参加・社会貢献につながります。また「社会を照らす光」となり、誰もが暮らしやすい共生の社会実現に向けてこれからも活動を続けていきます。

〇月 1 回の定例活動

〇希望の場所へ創作の場を提供する「出前書道」

〇障害者アーティストの展覧会を企画応援

〇デイサービス施設などへの作品貸出し展示

このような活動をボランティアグループの「人権書道きらきら」が主催しています。

(※)上田桑鳩(そうきゅう)は三木市で生まれ、前衛書の先駆者として書道界に多大の功績を残しました。その芸術観による創作活動は、障害の有無に関わらず、それぞれの個性が尊重され、ひとりひとりが生かされて多くの人に大きな影響を与えています。

きらきら書道の活動を YouTube でご覧いただけます

右の QR コードを読み取りください ⇒

https://www.youtube.com/watch?v=vz4cpzckeXk からでもご覧いただけます